

印西地区環境整備事業組合次期中間処理施設整備事業
施設整備基本計画検討委員会第2回会議 会議録（概要版）

議 題	施設整備基本計画検討委員会第2回会議
日 時	平成27年6月21日（日） 13:00～15:30
場 所	印西地区環境整備事業組合 3階大会議室
出席者	委員：7名（欠席1名、松崎区未選出）、事務局：8名、関係市町：3名 コンサル：5名
配付資料	・施設整備基本計画検討委員会第2回会議資料 ・参考資料-1：意見書一覧

主 たる 事 項

1 開会

(1) 会議録署名は原委員と酢崎委員で了承

2 会議録について（第1回会議）

(1) 第1回会議会議録概要版のメール送付確認、全文会議録署名後の送付方法確認、組合ホームページへの掲載について確認

3 意見書について

(1) 意見書の取り扱いについて、委員長宛の意見書については用地検討委員会時同様、個別に審議せず、議題に応じて参考とする。

(2) 組合宛の意見書については、組合にて対応する。

4 検討委員会のスケジュールについて

(1) 検討委員会のスケジュール及び検討項目及び基本計画の目次構成については、提示資料を基本とするも、委員会での議論のうえ、適宜柔軟に対応する。

5 次期中間処理施設整備事業のスケジュールについて

(1) 現時点での事業スケジュールとして了承

6 次期中間処理施設整備の基本方針について

(1) 基本方針の理念、方向性については了承。下記①～④ほか文言等調整は委員長・事務局により以後再調整

① 「効率的かつ経済性を考慮した最新技術」＝「最新技術」が良いものとは限らない。

② 「防災拠点」を付加＝強靱な施設整備として

③ 「です」「ます」調の調整

④ 「(2) 循環型社会形成と地域活性化の拠点となる施設整備」に項目追加

7 次期中間処理施設の処理システム・処理方式について

(1) 処理システム方式・処理方式を焼却方式・灰溶融方式に絞り込み検討を進める。

(2) 先進地視察を第3回会議から第4回会議までの間の平日に変更（日程案は次回会議に提出）

8 その他

(1) 第3回検討会は7月12日(日)13:00から開催

9 閉会

※ 傍聴者 : 6名

印西地区環境整備事業組合次期中間処理施設整備事業
施設整備基本計画検討委員会第3回会議 会議録（概要版）

議 題	施設整備基本計画検討委員会第3回会議	
日 時	平成27年7月12日（日） 13:00～15:15	
場 所	印西地区環境整備事業組合 3階大会議室	
出席者	委員：7名（欠席1名、松崎区未選出）、事務局：8名、関係市町：3名 コンサル：4名	
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備基本計画検討委員会第2回会議資料、 ・施設整備計画に関する意見書ほか 	
	主 たる 事 項	説明・指示
<p>1. 開会</p> <p>(1) 会議録署名は山崎委員と宮内委員で了承</p> <p>2. 会議録について</p> <p>(1) 第2回会議会議録概要の確認、全文会議録署名後の送付方法確認、組合ホームページへの掲載について確認</p> <p>3. 意見書について</p> <p>意見書2通の説明・報告</p> <p>(1) 意見書の内容を検討し、より良い施設をつくって貰いたい。</p> <p>(2) ガス化溶融炉については事故事例もあるが、それだけでは処理方式を絞ることはできないため、今後も焼却、ガス化溶融を候補として処理方式を検討していく。</p> <p>4. 計画施設規模の検証について</p> <p>(1) 今回会議資料での H25、H26 の実績値については削除とする。</p> <p>(2) 施設規模については、次期中間処理施設の稼働時期が平成40年度とかなり先となるため、今回の施設整備基本計画で検討するには無理がある。また、その間に2度のごみ処理基本計画の改訂が予定されていることから、次回のごみ処理基本計画を改訂する際に検討するものとし、本委員会の審議事項から削除する。</p> <p>(3) ごみ処理基本計画の平成40年度推計ごみ量から導き出した施設規模 156 t / 日では、稼働開始年度が前後することで、施設規模に過不足が生じることが予測されることによる検証は行う。</p> <p>(4) 施設規模の検討はごみ処理基本計画によるものの、メーカーアンケートに採用する施設規模は、156 t / 日で了承された。</p> <p>5. 計画ごみ質について</p> <p>(1) 説明資料は分かり易いものとするよう検討し、専門用語については用語集を添付する。</p> <p>(2) メーカーアンケートに採用する計画ごみ質は、了承された。</p> <p>6. 公害防止基準について</p>		

- (1) 排ガス等の自主規制値(案)は前計画値を暫定として採用するが、アンケートによるメーカーの提案値を妨げるものではない。
- (2) 公害防止基準については、コストも考慮した検討を行う必要がある。
- (3) 公害防止基準は、将来に関わることなので、予算だけでなく環境についても考慮して欲しい。

7. プラントメーカーへのアンケート調査項目と実施工程について

- (1) アンケート項目はメーカーからの回答の統一性を図るため、今後協議していく。
- (2) 大規模災害については、想定する規模を明示して欲しい。
- (3) 今回のアンケート項目は施設に対する基本的な事項を対象とする。
- (4) アンケートの対象処理方式は、焼却方式、ガス化溶解方式とする。
- (5) アンケート実施工程は了承された。

8. その他

- (1) 基本方針について、第9回の答申素案の際には(案)を削除する。
- (2) 先進地視察については、候補一覧から2施設程度を選定する。選定は組合に一任する。
- (3) 先進地視察日程は8月3、4日のいずれかで検討する。視察先の都合次第では変更の可能性もあるため、組合は早急に日程調整を行う。
- (4) 第4回委員会は8月23日第四日曜日に開催予定(同3F会議室 13時～)
- (5) 先進地視察、会議開催通知はメールにて連絡

9. 閉会

※ 傍聴者 : 6名